

平成28年 1月

協会会員殿

一般社団法人 日本防錆技術協会
会長 羽田 隆 司

新春防錆技術講演会・新春のつどい

日時 平成28年1月29日(金)
新春防錆講演会 15:00~16:50
新春のつどい 17:00~18:30

会場 東京ガーデンパレス 文京区湯島1-7-5
TEL 03-3813-6211

新春防錆講演会 2階 高千穂A

新春のつどい 2階 高千穂B

- ・JR中央線「御茶ノ水駅」聖橋口より徒歩約5分
- ・東京メトロ丸ノ内線「御茶ノ水駅」より徒歩5分

定員 120名

内容



「電気通信設備の腐食と防錆技術の動向」

NTTアドバンステクノロジー(株) 先端プロダクツ事業本部

材料分析センタ センタ長 半田 隆夫 殿

通信サービスは1890年(明治23年)に開始されて以来、技術革新と共に発展し、現在では三大通信事業者を主に、高速通信が可能な光通信及び移動体通信サービスが提供されている。膨大な通信設備の防錆においては、実績のある汎用技術をベースに特有の課題解決のため改良を加え、安全・安心・高信頼な通信サービスを実現してきた。

今回、これまでの取り組みを振り返り、今後直面する、国土の高度成長期と歩調を合わせ大量建設された設備の経年的腐食劣化に対する防錆技術動向について述べる。

「アルミニウム合金製建築材料に対する塗装仕様の標準化」

ものづくり大学 名誉教授 近藤 照夫 殿

高層建築物の外装にはアルミニウム製合金材料が多用されており、その表面仕上げには工場における加熱硬化形(焼付け)塗装が主流となっているが、6価クロム系薬剤による化成皮膜処理と、有機溶剤を含む溶剤系塗料の採用が一般化している。

環境保全と健康安全が世界的な強い要求であることから、環境に配慮した塗装仕様の確立が急務であり、実験的評価を継続して近々には標準仕様として提案できる状況である。このような塗装仕様の標準化に関する経緯や実験結果とともに、標準化への方向性を紹介する。

会費 協会会員 無料

申込み 参加申込書にご記入の上、FAX又は郵送でお申し込みください。

一般社団法人日本防錆技術協会 FAX 03-3434-0452

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館309号

新春防錆技術講演会・新春のつどい 参加申込書

参加行事	参加される行事に○をしてください。 新春防錆技術講演会 ・ 新春のつどい(新年懇親会)		
勤務先名			
所属役職			
氏名		TEL	